

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年9月26日

【会社名】 株式会社アスラポート・ダイニング

【英訳名】 Asrapport Dining Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 檜垣 周作

【本店の所在の場所】 東京都港区高輪二丁目16番29号

【電話番号】 03-6459-3231（代表）

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 中村 敏夫

【最寄りの連絡場所】 東京都港区高輪二丁目16番29号

【電話番号】 03-6459-3231（代表）

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 中村 敏夫

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は平成26年9月19日開催の取締役会において、特定子会社の異動を伴う子会社取得を行うことを決定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容)

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

| | |
|--------|---------------------------------|
| 名称 | レゾナンスダイニング株式会社 |
| 住所 | 大阪市中央区南船場1-8-11 アラメゾン |
| 代表者の氏名 | 齊藤 隆光 |
| 資本金 | 20百万円 |
| 事業の内容 | 居酒屋の直営店及びフランチャイズ本部の運営、食材の製造及び販売 |

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数及び特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る議決権の数

| | |
|-----|---|
| 異動前 | 個 |
|-----|---|

| | |
|-----|------|
| 異動後 | 400個 |
|-----|------|

総株主等の議決権に対する割合

| | |
|-----|---|
| 異動前 | % |
|-----|---|

| | |
|-----|------|
| 異動後 | 100% |
|-----|------|

(3) 当該異動の理由及びその年月日

| | |
|-------|--|
| 異動の理由 | 当社の子会社となるレゾナンスダイニング株式会社の純資産額が当社の資純資産額の100分の30以上に相当するため、当社の特定子会社に該当することになります。 |
|-------|--|

| | |
|-------|----------------|
| 異動年月日 | 平成26年9月30日(予定) |
|-------|----------------|

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容)

(4) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

| | |
|--------|---------------------------------|
| 商号 | レゾナンスダイニング株式会社 |
| 本店の所在地 | 大阪市中央区南船場1-8-11 アラメゾン |
| 代表者の氏名 | 齊藤 隆光 |
| 資本金の額 | 20百万円 (平成26年3月31日現在) |
| 純資産の額 | 283百万円 (平成26年3月31日現在) |
| 総資産の額 | 526百万円 (平成26年3月31日現在) |
| 事業の内容 | 居酒屋の直営店及びフランチャイズ本部の運営、食材の製造及び販売 |

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位:百万円)

| | 平成24年3月期 | 平成25年3月期 | 平成26年3月期 |
|-------|----------|----------|----------|
| 売上高 | 993 | 1,085 | 1,082 |
| 営業利益 | 0 | 9 | 12 |
| 経常利益 | 8 | 13 | 17 |
| 当期純利益 | 4 | 2 | 10 |

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

| | |
|------|---|
| 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| 人的関係 | 当社取締役2名及び従業員1名がレゾナンスダイニング株式会社の取締役を兼務しております。 |
| 取引関係 | レゾナンスダイニング株式会社が運営する「浪花屋鳥造」の2店舗を平成24年10月に譲り受け、当社が直営店として運営しております。 |

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は焼肉、居酒屋等の外食フランチャイズを中心に全国で約350店舗を展開しておりますが、昨年より新たに「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げて外食から生産事業への進出を果たし、多層的な付加価値を生み出すビジネスモデルの構築に取り組んでおります。

外食産業は、業態によっては景気回復の恩恵を受けながらも、全般的には原材料価格の上昇や企業間競争の激化など経営環境は楽観を許さない状況にあります。そうした中、当社はブランドポートフォリオの多様化を戦略の一つに掲げ、新たなブランドの獲得にも積極的に取り組んでおります。

一方、レゾナンスダイニング株式会社は、関西を中心に九州スタイルの焼き鳥業態である「ざどり亭」「浪花屋鳥造」を約30年にわたって展開し、近年は関東地方での店舗も拡大して、現在は全国で90店舗を直営及びフランチャイズで運営しております。

また、レゾナンスダイニング株式会社は当社の実質的な親会社である阪神酒販株式会社の100%子会社であり、当社子会社の株式会社プライム・リンクはレゾナンスダイニング株式会社と業務提携し、レゾナンスダイニング株式会社のブランド「浪花屋鳥造」の関東の一部店舗を運営しているという関係があります。

このたび、こうした業務提携をより効率的に進めること、また当社グループのブランドポートフォリオの強化と最適化を行うことを目的として、レゾナンスダイニング株式会社の全株式を取得し、完全子会社化することと致しました。当社にとっては関西の鳥業態の強化が可能となるとともに、特徴ある鳥業態であるレゾナンスダイニング株式会社のブランドの新店を、当社グループのフランチャイズノウハウを活かして関東地区で増やしていくことができると考えております。また、柔軟かつ機動的に資源の配分を行いながら、外食事業の競争力の向上とともに、「食のバリューチェーン」の強化に取り組むことが可能になると判断し、さらなる収益力の強化と企業価値の向上が図れるものと考えております。

(6) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

| | |
|---------------------|--------|
| レゾナンスダイニング株式会社の普通株式 | 670百万円 |
| アドバイザー費用等(概算額) | 2百万円 |
| 合計(概算額) | 672百万円 |

以 上